2025/07/09 分野抄読会

TRIPOD に関する文献紹介

東北大学大学院 医学系研究科 公衆衛生学専攻
医学統計学分野 修士課程1年 菊地叶恵

概要

臨床現場においては、「患者が現在特定の疾患を有している可能性はどの程度か」「将来的に病状が悪化するリスクは高いか」といった臨床的判断を求められる場面が多く存在する。これらの問いに体系的かつ客観的に答えるために、患者の年齢、性別、臨床症状、検査所見など、複数の予測因子を統合し、現在の疾患の有無（診断）や将来的な転帰（予後）を推定するための予測モデルが、これまでに数多く開発されてきた。こうした予測モデルの信頼性と有用性を担保するには、モデルの開発や検証の過程を明確かつ透明に報告することが不可欠である。しかしながら、過去の研究では、報告の質のばらつきや記述の不備がたびたび指摘されてきた。このような背景を踏まえ、多変量予測モデルの報告の質を向上させることを目的に 2015 年に策定されたのが、TRIPOD (Transparent Reporting of a multivariable prediction model for Individual Prognosis Or Diagnosis) 声明である。TRIPOD 声明は、日本語では「個別の予後や診断に関する多変量予測モデルの透明性ある報告のための声明」と訳され、主に医療分野において多変量予測モデルの開発・検証を行う研究を対象としている。本抄読会では TRIPOD 声明および日本語版チェックリスト、ならびに TRIPOD 声明への遵守状況を評価した論文を紹介し、今後の展望を共有した。

参考文献

[1] Daniel Feller, Roel Wingbermuhle, Bjørnar Berg, Ørjan Nesse Vigdal, Tiziano Innocenti, Margreth Grotle, Raymond Ostelo, and Alessandro Chiarotto . Improvements Are Needed in the Adherence to the TRIPOD Statement for Clinical Prediction Models for Patients With Spinal Pain or Osteoarthritis: A Metaresearch Study.
10.1016/j.jpain.2024.104624